



本 庄

ロータリークラブ会報

47 - 18 第 2266 回 例会 11 月 5 日 (木) 2009 年 11 月 12 日 (木) 発行

2009 ~ 10 年度 国際ロータリー会長 ジョン・ケニー 第 2570 地区 ガバナー 加藤玄静
会長 田中 克 会長エレクト 戸谷清一 副会長 武井包光 副会長 杉山淑子 幹事 今泉憲治

《本日の例会》

ロータリー財団月間
卓 話

進 行 SAA 井下 典
点 鐘 午後 12 時 30 分 田中 克 会長
国 歌 君が代
ソング 奉仕の理想

みどりの埼玉づくり植林事業 11 月 28 日 12:00 ~ 14:00

楽市 11 月 29 日 (日) について
以上会長報告と致します。

〔幹事報告〕

今泉憲治 幹事



みなさんこんにちは

武田ガバナー補佐から「第 3 回会長・幹事会」開催のお知らせが届いておりますが、12 月 9 日 (水) 秩父にて開催です。田中会長と幹事が出席いたします。

同じく武田ガバナー補佐から移動例会参加に対するお礼状が届いております。

国際ロータリー第 2570 地区ガバナーエレクトから「ガバナーエレクト事務所開設のご案内」が届いております。

ガバナー事務所から「上福岡ロータリークラブ」の名称変更の連絡が届いております。

本庄市教育委員会から「NPO 法人・社会福祉協議会登録ボランティア団体の皆様へ」と題し、「公開講座・本庄市のボランティア・NPO 活動入門」の説明書が届いておりますとの通知が届いております。

移動例会会場・「見晴台」のパンフレットが届いておりますのでご希望の方は一部ずつお持ち帰りください。また、各自のテーブルにお菓子が置いてありますが、これは上田東ロータリークラブからいただいたものです。ご賞味ください。

以上で幹事報告を終わります。書類を回覧しますのでご覧ください。

〔会長挨拶〕 田中 克 会長



皆様、こんにちは。本庄の秋祭りも終わり、朝晩めっきり肌寒く感ずる季節となりました。先週は信州での移動例会が盛会のうちに執り行うことが出来ました。参加者の皆様方には心より御礼申し上げます。

11 月はロータリー財団月間です。本日は財団についての勉強をしたいと思っております。

本日の御客様をご紹介申し上げます。第 2570 地区ロータリー財団部門委員長の小池貞作様です。後ほど卓話を御願い致します。11 月の理事会決議事項を報告致します。

新入会者 中村浩史様。諸手続きが終了致しました。

指名委員会開催について

11 月 19 日 グランドホテル本庄 11 ~ 12 時
パスト会長、幹事にて

ガバナー補佐訪問例会

11 月 12 日 (木) 12:30 ~ 13:00 ガバナー公式訪問例会

11 月 28 日 (土) 15:00 ~ 17:30

モントリオール国際大会参加者募集 11 月 15 日締切

〔委員会報告〕

奉仕プロジェクト部門委員会 狩野輝昭 委員長

ロータリーの森植樹参加依頼 杉山淑子 副会長

地域活性化委員会 中島高夫 会員

モンリオール国際大会参加依頼

職業奉仕委員会 横尾 巧 副委員長

楽市協力依頼

〔卓話〕

第2570地区ロータリー財団部門委員長

小池貞作 様



卓話者プロフィール

第2570地区ロータリー財団部門委員長 小池貞作様

昭和10年12月16日生まれ 74歳

昭和29年 秩父鉄道に就職 関係会社を含め43年奉職
後に不動産会社に12年、本年3月末退職

主なロータリー歴

平成2年4月1日	寄居ロータリークラブ入会
2003～04年	寄居ロータリークラブ会長
2004～07年	地区財団推進委員会委員
2008～10年	地区財団部門委員長

皆さん今日は、平素の財団部門へのご協力に対しまして、心から御礼を申し上げます。本日は財団月間ということで、最近の財団の動向などをお話したいと思います。

(1) 今年度の地区財団寄付目標について

・年次寄付 130ドル・使途指定寄付 50ドル・恒久寄付 20ドル・合計 200ドルが地区の目標です。

目標を達成すると、3年後にシェア・システムにより50%が地区へ戻りDDFとなり、地区補助金2万ドル以上、国際親善奨学生5人程度の推薦ができます。

2008～09年度の寄付実績、人員は08.7.1現在
(所属) (年次寄付) (使途指定) (恒久寄付)

・2570地区	・	140.64ドル	24.08ドル	20.71ドル
・本庄クラブ	・	144.97	23.91	19.42
・世界	・	86.50	(2007～2008)	
・日本	・	123.81	(2008～2009)	

(2) ポリオ撲滅とチャレンジ寄付金について

ビル&メリンダ・ゲイツ財団からの3億5千5百万ドルの寄付に対し、R財団の2億ドルのチャレンジ寄付金は、10月24日現在9,900万ドルに達しております。

当初ビル・ゲイツ氏に批判的な発言もありました、その後は、お父様も熱心なRC会員であり、奥様の叔母様はポリオを患いギブスをはめ、R財団へ寄付前後に3億8百万ドルの寄付をGPEIに誓約し、熱心なポリオ撲滅活動などが評価されております。

ビル・ゲイツ氏は「ロータリーの並々ならぬ努力は、公共保健の分野において歴史上最も重要な偉業である」とロータリーの行動力を高く評価しています。

世界ポリオ撲滅計画(GPEI)に必要な総費用は79億ドルと言われ、公的機関が39億ドル、その他の機関が40億ドル、その内R財団は12億ドル(15%)の寄付累計が予想されております。

(3) ロータリー財団未来の夢計画について

R財団は、2017年財団創立100周年を迎えます。

R財団は1917年にアーチC.クランプにより創設され、やがて100年を迎える財団の運営をどうするか、方向性が決定されて準備期間に入りました。

今年から世界の100のモデル地区がスタートし、2013～2014年度から本格的にスタートします。

(4) R財団の投資収益について

ロータリー財団は、約8億ドルの資産を運用して投資収益をあげ、財団運営費とプログラムに拠出をしております。その内容は、「厳しい投資規定」に従い、今回のような経済不況でも極力損害を少なくする配慮があります。

この問題で、ロータリアンからの心配に対して、RIの事務総長のエド・フタさんは異例の本件に関する「報告メール」を度々地区に寄せられました。(昨年度6回)結論から申し上げます。(2009.9.9メール速報値)

今年度のR財団の投資収益は、6月末現在で16,400万ドル。RIの投資収益は、同じく1,200万ドルとなる模様です。RIとR財団共に次年度予算編成において経費の節減など厳しく対処することが予想されます。

(5) その他

ロータリー・カードについて。

平和フェローに地区内初の合格者。

今年の国際親善奨学生候補者は、4名です。

地区補助金は、総額24,000ドルご利用を下さい。

GSEの受入れ派遣は2011年3月、準備期間です。

「ポリオ・プラス」に命をかけたロータリアン

国際ロータリーは1979年フィリピンの600万人子供たちに経口ワクチンの投与に成功、1985年「ポリオ・プラス」プログラムを開始しました。

成果は、発足時35万件の発症件数は2008年1651件となり99%の減少を見たのです。20億人の子供に経口ワクチンを投与、500万人の発症を防ぎ、毎年50万人の発症を防止しています。

RIにとって、初めての地球的規模の財団プログラムを誕生させた人、命をかけてこの計画の推進に献身された日本のロータリアンを紹介いたします。

RIは1978年の東京国際大会で、3Hプログラム(保健・飢餓追放・人間性回復)を発表し、1983～1988にこのプログラムに発展し、創立100周年迄に世界からポリオを撲滅しようという計画を発表しました。

R財団管理委員長カルロス・カンセコ氏は「私はボランティア達の一つのプロジェクトから、また新しいプロジェクトが生まれたことを実際に見ています。東京麹町RCの山田ツネさんです。山田ツネさんは、1981年から

ハシカの免疫プロジェクトを監督するために、ボランティアとしてインドに行きました。その経験がポリオ免疫プロジェクトを発足させたのです。」

山田さんは、1925年のお生まれ、東京大学をご卒業になり富士ゼロックス(株)の東南アジア地域支配人を務め、1987～88年度麹町 RC の会長を務められました。

山田さんの、ポリオ献身の始まりは、「仕事でインドに行ったとき、夜遅くまで続いた会議の帰り道に、ギョッとして立ち止った！ガサガサと物音がしたのです。音の方をじっと見ると、月明かりに私が見たものは、やせ細った少年が肘と手を使って這っていたのです。この少年は小児麻痺に罹り足が麻痺したのでしょうか。私はこの少年の姿を見たときこの子供たちを日本人の手でポリオから救いたいと硬く決意をしたのです。」山田さんは地区の国際奉仕委員長や国際協議会のグループリーダーなどでポリオの募金活動を全世界へ向けて訴えたのです。

もう1人、次の地区国際奉仕委員長を務めた、医師の峰 英二さんです。山田さんを助けて、献身的な活躍は忘れることはできません。

ポリオ撲滅のプログラムが、日本人の手でスタートを切った事実は忘れてはなりません。

山田さんは 1988・7・12 没 享年 64 歳

峰さんは 1989・6・9 没 享年 69 歳

〔ニコニコBOX〕

小池貞作

「本日はお世話になります。平素の財団に対するご協力に感謝申し上げます。」

渋谷修身

「三男が結婚しました。」

今泉憲治

「29日の移動例会お疲れ様でした。又、親睦活動委員会のみなさま、大変ご苦労様でした。」

狩野輝昭

「孫が七五三のお祝いです。うれしいです。」

石原 修・金井直樹

「10月29日移動例会、沢山のご出席ありがとうございました。引き続き12月のクリスマスパーティーの出席よろしくお祈いします。」

飯塚明男

「11月になりました。従来型、新型インフルエンザワクチンを受けましょう。」

関口礼子

「都合で松茸狩り不参加でしたのでうらやましい限りでした。」

「2570地区・ロータリー財団部門委員長、小池貞作様、卓話よろしくお祈い致します。」

田中 克 巴 高志 三宅健吉 茂木 聡 井下 典
矢島淳一 野村正行 横尾 巧 澁澤健司 佐藤賀則
梅村孝雄 武井包光 坂本優蔵 今泉憲治 中島高夫
下山正男 温井一英 福島文江 五十嵐敦子 八木茂幸
金井福則 杉山淑子 藤井 仁 石原輝弥 春山茂之
金子 章 高柳育行 野澤章夫 戸谷清一

〔出席報告〕

会員数	出席免除 会員数	出席義務 会員数	出席 会員数	出席率
69名	5名	64名	56名	87.5%

次回プログラム

11月12日(木) 午後12時30分 第2例会

埼玉グランドホテル

ガバナー補佐訪問例会

広聴広報委員会 矢島淳一・飯塚明男・岩淵富男・塚越 茂・笠原 勝・山田喜一

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30

事務所 埼玉グランドホテル本庄700号

〒367-0041 本庄市駅南2-2-1

TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

例会場 埼玉グランドホテル本庄

Eメール honjorc@themis.ocn.ne.jp

ホームページ

<http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>